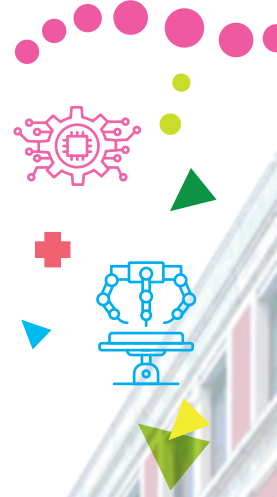


大阪工業大学 工学部 生命工学科

工学 × 医学



「工学」から「医療」に
進む道もある。



「臨床工学技士養成コース」[※] 2025年4月 新設

コースの特色



大阪市内の 好立地キャンパス

JR大阪駅から約25分で到着。京阪本線、地下鉄谷町線からの通学も可能で、関西圏のどこからでも通いやすい好立地キャンパスです。



入学後の コース選択が可能

大学入学後の1年次7月頃にコース受講を選択。生命工学科の幅広い分野を学修しながら、臨床工学技士も目指すことができます。



高い就職力

2023年度実就職率ランキング全国第3位、関西の私立大学では14年連続第1位。手厚い就職支援による、幅広い進路が開けます。

臨床工学技士とは？

医療機器の安全管理と有効性維持の担い手として、チーム医療に貢献するメディカルスタッフ(医療技術者)です。医学の進歩とともに高度化する人工心肺装置や人工呼吸器、人工透析装置などの「生命維持管理装置」を操作・保守・点検し、工学と医学の知識と技術で患者の命を守ります。



工学と医療をつなぐ プロフェッショナルになる。

世界第1位の長寿国、日本。高齢化などの社会問題を解決するため、テクノロジーは日々多様に進化しています。医療も高度化し、それを支える医療機器もより高度に複雑化が進んでいます。

2021年には医療法が改正され、これまで医師が担ってきた作業の一部が臨床工学技士の業務範囲となりました。「臨床工学技士」は、工学と医学の両面を兼ね備えた国家資格であり、いのちのエンジニア、医療機器のスペシャリストとしてチーム医療に貢献するメディカルスタッフです。

高度化した医療機器を効果的に、そして精密に使いこなすには、工学と医学の両方の知識・スキルを兼ね備えた高い専門性を持つ人材が求められます。

これらの背景を踏まえ、大阪工業大学では「臨床工学技士」の国家試験受験資格が得られるコースを生命工学科に新設します。

臨床工学系カリキュラム

● オンラインまたはオンデマンド科目 ● 広島国際大学での夏期実習科目

チーム医療概論

● 臨床工学関係法規

機械工学

● 生体計測技術学

● 医用治療機器学

● 体外循環技術学

● 呼吸療法技術学

血液浄化技術学

● 機器安全管理学

医用機器学実習

● 臨床医学総論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

電気電子工学実験

● 手術治療機器学

● 臨床支援技術学Ⅰ・Ⅱ

● 臨床安全管理学演習

臨床支援技術学演習・実習

● 体外循環技術学演習

● 呼吸療法技術学演習

● 生体機能代行技術学実習

血液浄化技術学演習

生体計測技術学実習

● 臨床医学総論演習

臨床工学実習Ⅰ・Ⅱ

詳細は
特設サイトで!



※このほかにも学部共通項目などがあります(科目名は2024年5月現在)。※コース開始の際には、一部変更の可能性がございます。

Pick UP!

実践的な経験が積める 広島国際大学と連携した 実習科目

同一法人の広島国際大学は、臨床工学技士の養成において25年以上の実績を積み重ねています。

「夏期に同大学へ滞在して実習」するなど、法人が有する教育資源を効果的に活用し、実りある教育を実現します。

大阪工業大学
OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

広島国際大学
HIU

資格取得のサポート体制

本コースでは通常の授業(カリキュラム)に加え、臨床工学技士国家試験の合格に向けたさまざまなサポート体制を整えています。

■自主的な学習をサポート

「オンデマンド解説による自己学習の啓発」「担当教員制及び個別の学修支援」「コース内メンバーとのグループ学習」などの体制・環境を提供します。

■第2種ME技術実力検定試験の受験

医療機器の安全管理を中心とした専門知識や応用力などを証明する民間資格です。本資格を取得することで「第2種ME技術者」として働くことが可能となり、医療機器メーカーなど就職先の幅も広がります。

■年次毎の重点学習サポート

1年次は「数学や物理、電気工学などの工学基礎科目支援」、2年次は「生物性工学などの臨床工学科目支援」、3年次は「第2種ME技術実力検定試験の合格支援」、そして4年次では「臨床工学技士による国家試験過去問などの学修支援」を行います。

■臨床工学技士による学修支援

実際の臨床現場で働いている臨床工学技士を招き、臨床工学技士国家試験のポイント解説やエキストラ講座を行い、単元ごとの国家試験対策を実施します。

施設・設備について



臨床工学実習室

人工心肺装置や人工呼吸器、人工透析装置を実際に操作することで体外循環法や血液浄化療法などの実習を行います。



基礎工学実習室

オシロスコープやマルチメーター、ワンボードマイコンなどの電気・電子・情報機器を利用した実習を複数名の担当教員で指導を行います。



基礎医学実習室

顕微鏡や標本作製装置を用いた解剖実習などを通して、臨床工学技士として必要な人体の構造や働きに関する知識を身につけていきます。